

**【注 意】**  
**当記者発表資料の掲載画像の無断利用や複製はご遠慮ください。**

(作品画像の利用を希望される場合は、「広報用画像利用申請書」のご提出をお願いします。)

# 竹居琳派 中

じやくちゅう りんぱ

## 京の美術 きらめきの細見コレクション

2026. 4.21(火) ~ 6.14(日)

中学生以下 無料!!

The Magnificent Hosomi Collection:  
Jakuchū, the Rinpa School, and the Fine Art of Kyoto

九州国立博物館  
太宰府天満宮橋

KYUSHU NATIONAL MUSEUM

開館時間：午前9時30分～午後5時  
休館日：毎週月曜日（ただし5月4日は開館）

中学生以下 無料!!

上から：  
其廻札図[部分] 伊藤若冲 [美術]  
金魚玉藻[部分] 神奈川任 [美術]  
雪中芭翁図[部分] 伊藤若冲 [美術]  
木瓜紫桃図屏風[部分] 鈴木其一 [美術]  
作品はすべて細見美術館蔵

# 細見美術館

---

京都・岡崎の地で平成十年（一九九八）に開館した美術館。そのコレクションは、細見家が三代（良氏・實氏・良行氏）、約八〇年にわたって築き上げてきたものであり、ときに「日本美術の教科書」と称されるほど幅広い時代と分野を網羅する。





## 【初代】

ほそみ りょう

細見 良 (1901-1979)

兵庫県浜坂出身。幼少期に大阪に出て、毛織物の製造販売事業に成功。平安・鎌倉時代の仏教・神道美術に傾倒する。また、茶の湯釜や根来塗などについて精力的に収集・研究を行う。「古香庵」の名で知られる。

画像提供：細見美術館





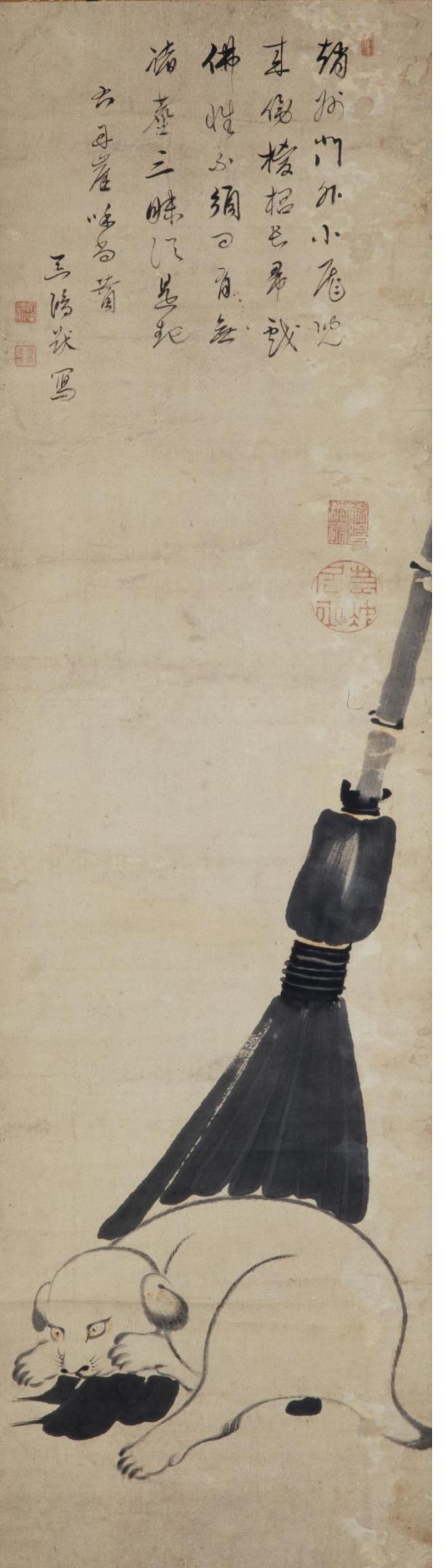
【二代】

ほそみ みのる

細見 實 (1922-2006)

二代目古香庵。桃山・江戸時代の絵画に強い関心を抱く。特に、まだ一般には知られていなかった伊藤若冲や江戸琳派の作品に注目し、積極的かつ体系的に収集。

画像提供：細見美術館



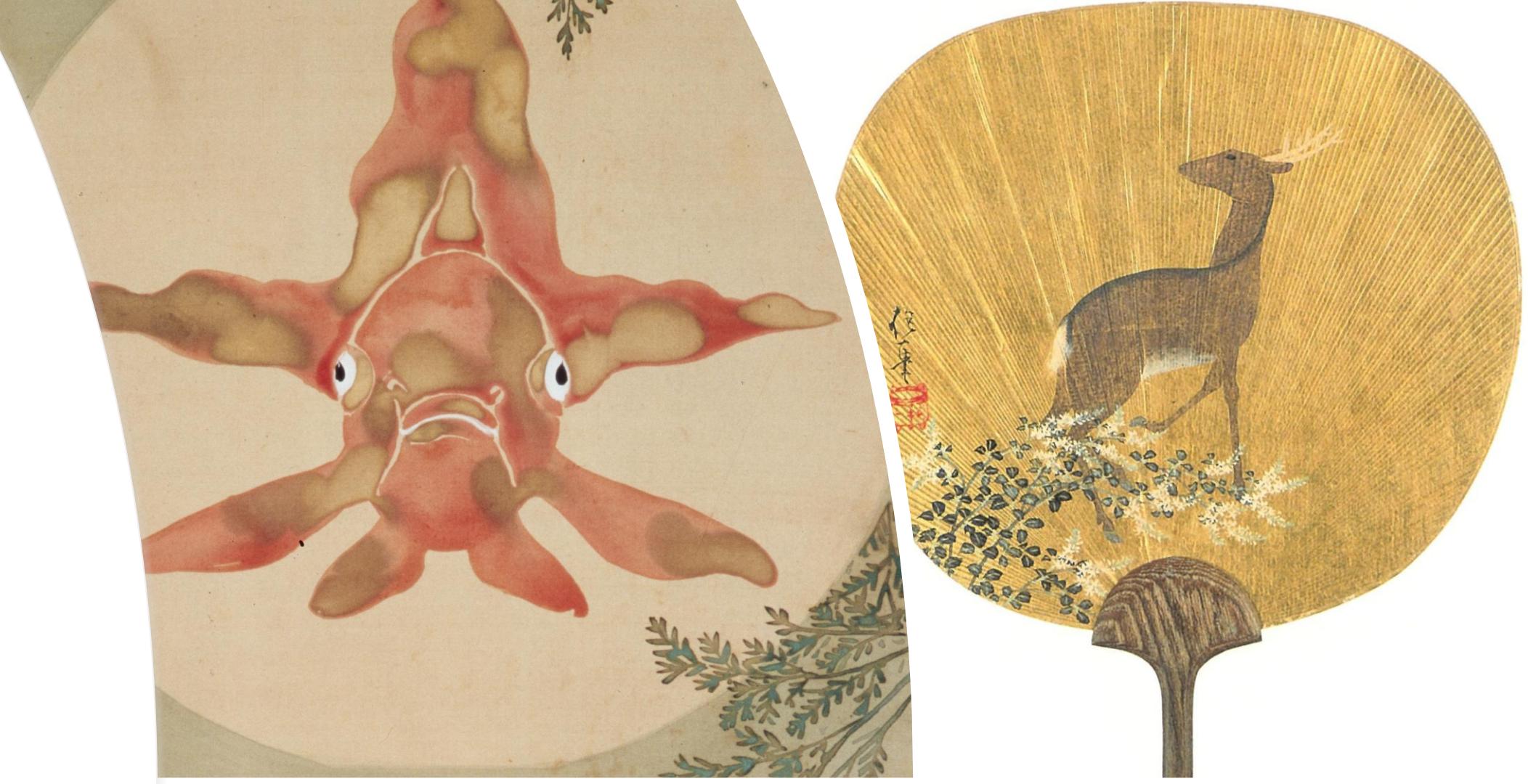
## みどころ（1）

最初期から晩年の  
水墨画まで若冲作  
品そろい踏み！



みどころ（2）

他に類をみない  
琳派コレクション！

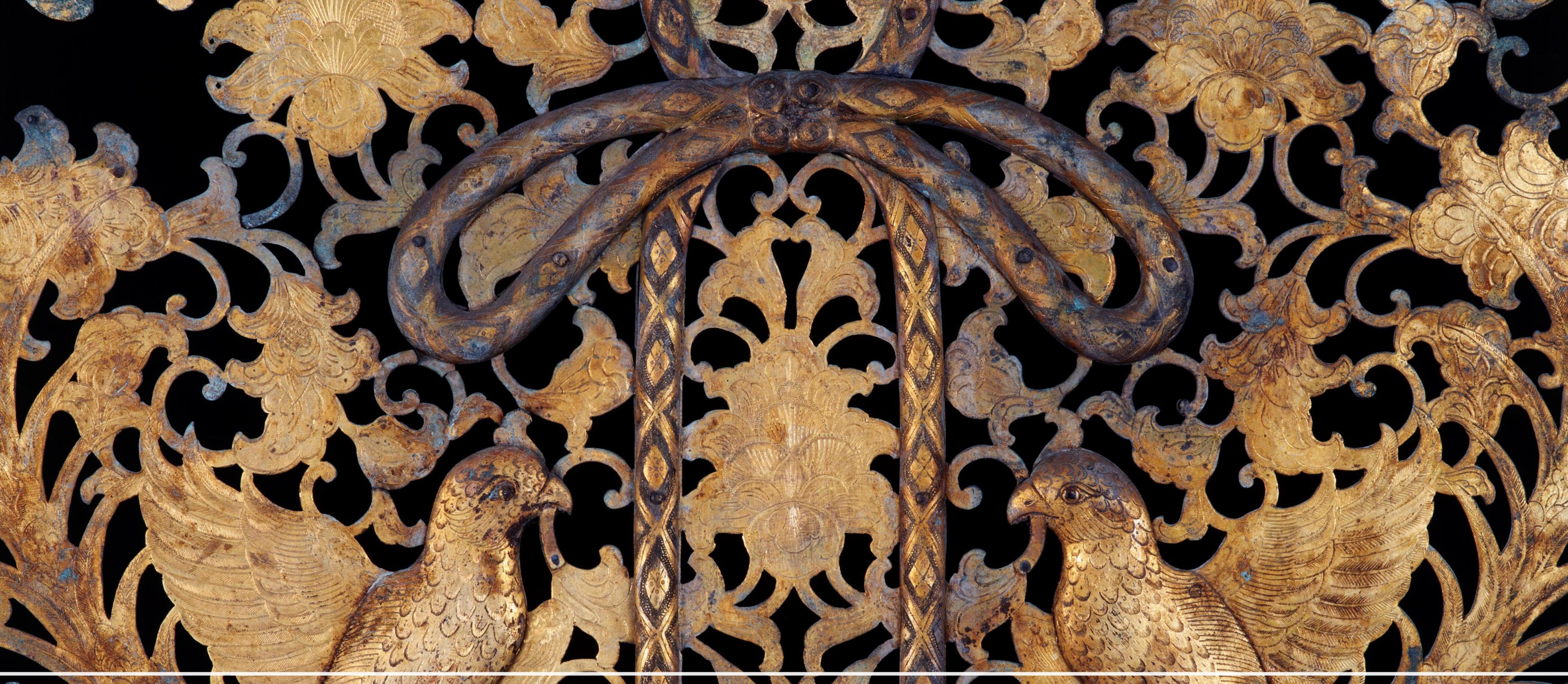


みどころ（3）  
細見美術館がほこる  
金工品の数々を  
一挙紹介！



## =展示構成=

1. コレクションのはじまり
2. 清淨にして莊嚴～平安・鎌倉の宗教美術～
3. 級爛と華やぎ～近世都市の情景～
4. 若冲と琳派
5. 古香庵の部屋



1.コレクションのはじまり

# 金工品から始まった古美術への関心



金色にかがやく密教法具

こんどうしゅじごれい

No.8 重要文化財 金銅種子五鈷鈴  
鎌倉時代・13世紀



織田信長建立の寺院を飾った莊嚴具

こんどうすかしほりおながどりからくさもんけまん

No.5 重要文化財 金銅透彫尾長鳥唐草文華鬘  
鎌倉時代・13世紀 滋賀・淨巖院伝来



## 重厚かつ装飾性の高い鏡

まつふじそうかくきょう

No.2 重要文化財 松藤双鶴鏡

鎌倉時代・13世紀



## 祥瑞の氣に満ちた鏡

きりたけほうおうきょう

No.3 重要文化財 桐竹鳳凰鏡

室町時代・14世紀



(鏡背面)



(鏡面)

## 金工品から宗教美術へ

せんこくじゅうにそんきょうぞう

No.4 重要文化財 線刻十二尊鏡像  
平安時代・12世紀

## 2.清淨にして莊嚴

～平安・鎌倉の宗教美術～





## 現存最古の愛染明王像

あいぜんみょうおうぞう

No.13 重要文化財 愛染明王像

平安時代・12世紀 <前期展示>



## 大茶人・益田鈍翁の愛蔵品

ふげんぼさつぞう

No.14 普賢菩薩像

平安時代・12世紀 益田鈍翁旧蔵 <後期展示>



## 九州ゆかりの仏画帖

こんたいぶつがじょうだんかん

### No.13 金胎仏画帖断簡 (東方欲金剛像)

平安時代・12世紀 熊本・願成寺伝来  
<前期展示>

## 繡仏の傑作として名高い

ししゅうだいにちによらいぞう

### No.17 重要文化財 刺繡大日如來像 鎌倉時代・14世紀 広島・嚴島神社伝来 <後期展示>





## 千の仏を背に立つ三尊

こんどうせんたいあみだかけぼとけ

No.11 重要文化財 金銅千体阿弥陀懸仏

鎌倉時代・13世紀 静岡・久能山伝来

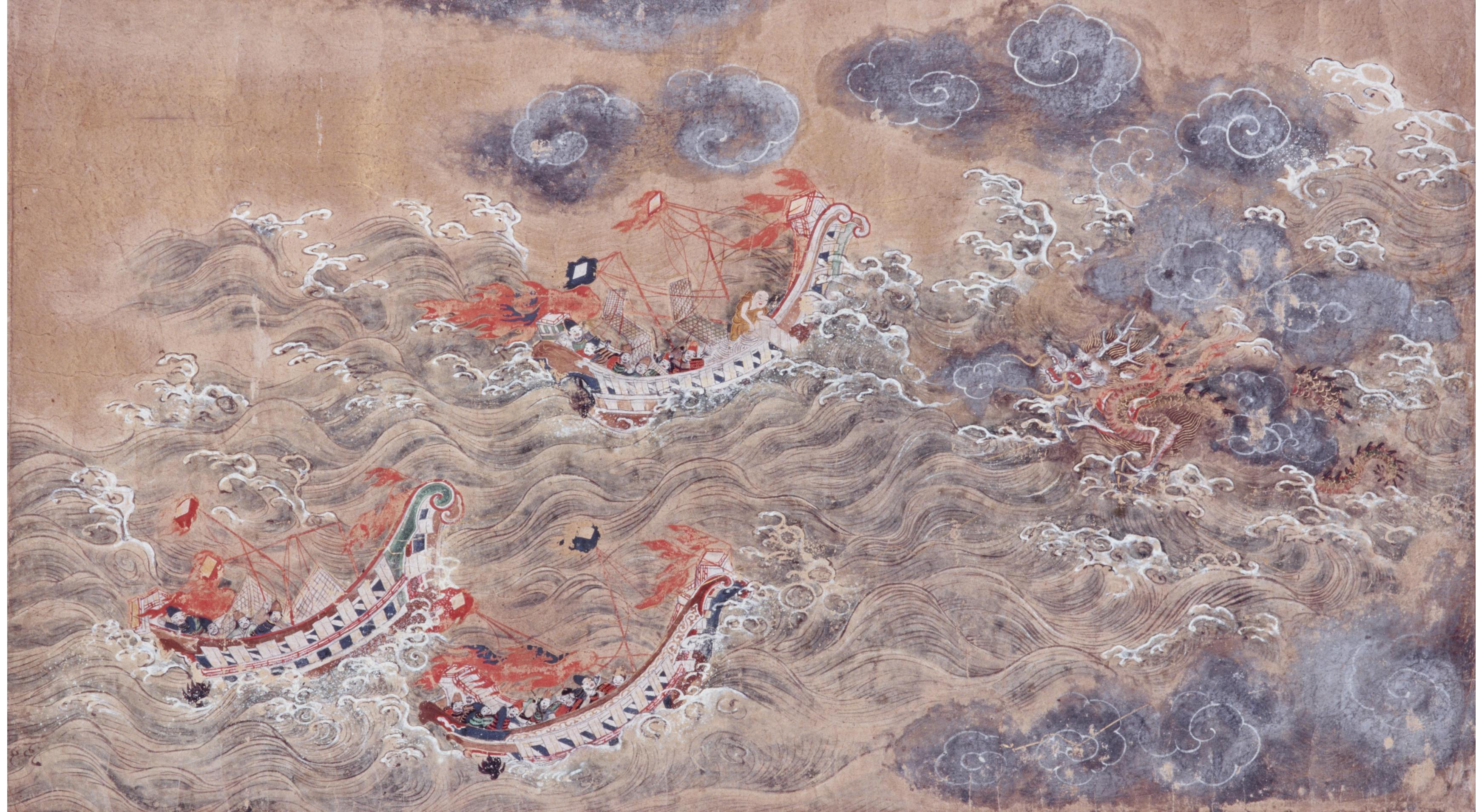
此海六波羅大相國一千部の  
塗筆經石面書湯とある波  
庵泥テ寺をすゝり奥見を瀧う  
至る安元寶勝より一十九年  
未來降を也すよて結縁人  
坐た石をひめふる向じる

はまゆ人より徐光  
行ひ取れ波の内  
徳翁を見南矣  
阿修羅佛と上  
を乗て讀う  
難波先駕  
やうもいはふ  
ああ外右  
まの波さす  
かきかく



ほうねんしようにんでんぽうえだんかん

法然の遺徳と教えを伝える No.22 法然上人伝法繪断簡 鎌倉時代・14世紀 <後期展示>



らじゅうさんぞうでんえまき

あらぶる龍を鎮める劇的描写 No.25 重要文化財 羅什三藏伝絵巻（部分） 室町時代・15世紀 <後期展示>



### 3. 級爛と華やぎ ～近世都市の情景～





## 京の祭の代名詞

ぎおんさいれいすびょうぶ

No.31 祇園祭礼図屏風（右隻）

江戸時代・17世紀



ありし日の京の大仏の姿を伝える

ひがしやまめいしょすびょうぶ

No.27 東山名所図屏風（右隻）

桃山時代・16世紀 <後期展示>



しつぽうゆうがおもんくぎかくし

No.33 七宝夕顔文釘隠  
桃山～江戸時代・17世紀

豊臣秀吉の聚楽第を飾った？七宝の釘隠



しつぽうりゅうすいじゃかごもんくぎかくし

No.34 七宝流水蛇籠文釘隠  
江戸時代・17世紀



のうしょく  
No.36 能装束 紅白黒段青海波籬露芝秋草文様唐織  
べにしろくろだんせいがいはまがきつゆしばあきくさもんようからおり  
江戸時代・18世紀 <前期展示>



のうしょく  
No.37 能装束 紅水浅葱段檜垣藤文様唐織  
べにみずあさぎだんひがきふじもんようからおり  
江戸時代・18世紀 <後期展示>

## 貴人の表着から能装束へ

# 京（みやこ）のメインストリートの賑わいを描く

しじょうがわらづかん

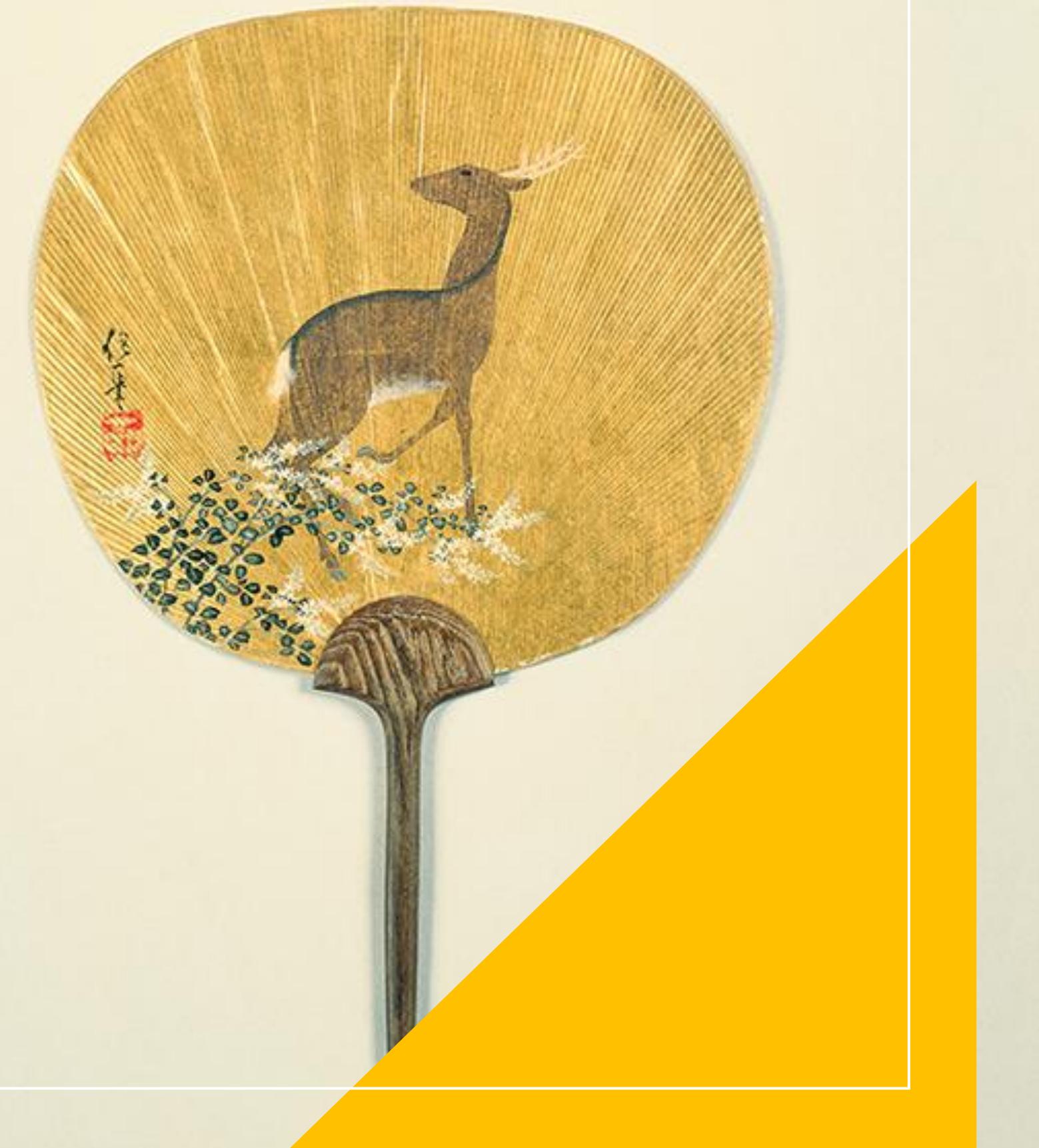
## No.32 四条河原図巻（部分）

江戸時代・17～18世紀





# 4 若冲と琳派





## 光悦・宗達のコラボ作品

しのぶぐさしたえわかしきし「ほととぎす」

No.42 忍草下絵和歌色紙「郭公」 本阿弥光悦書、俵屋宗達下絵

江戸時代・17世紀

<前期展示>



## 尾形光琳のデザイン

やなぎすこうづみ

No.45 柳図香包 尾形光琳

江戸時代・18世紀

<後期展示>



(裏)

情趣的で洗練された江戸琳派  
しかかえですだんせん  
No.49 鹿楓図団扇 酒井抱一  
江戸時代・19世紀



(表)



## アヒルが伝える琳派の魅力

みずべあひるすびょうぶ

No.53 水辺家鴨図屏風 鈴木其一  
江戸時代・19世紀 <前期展示>





初夏の到来を告げる

とうかず

No.55 藤花図 鈴木其一  
江戸時代・19世紀 <後期展示>





若冲といえば  
せつちゅうゆうけいづ  
No.66 雪中雄鶏図 伊藤若冲  
江戸時代・18世紀

## 若冲晩年近くの作

ぐんけいづ  
No.79 群鶏図 伊藤若冲  
江戸時代・寛政8年（1796）頃





# 自然への慈しみと確かな観察眼

へちまぐんちゅうず

No.67 糸瓜群虫図 伊藤若冲

江戸時代・18世紀



# 機嫌がいいのかわるいのか

こいぬにほうきず

No.74 仔犬に箒図 伊藤若冲

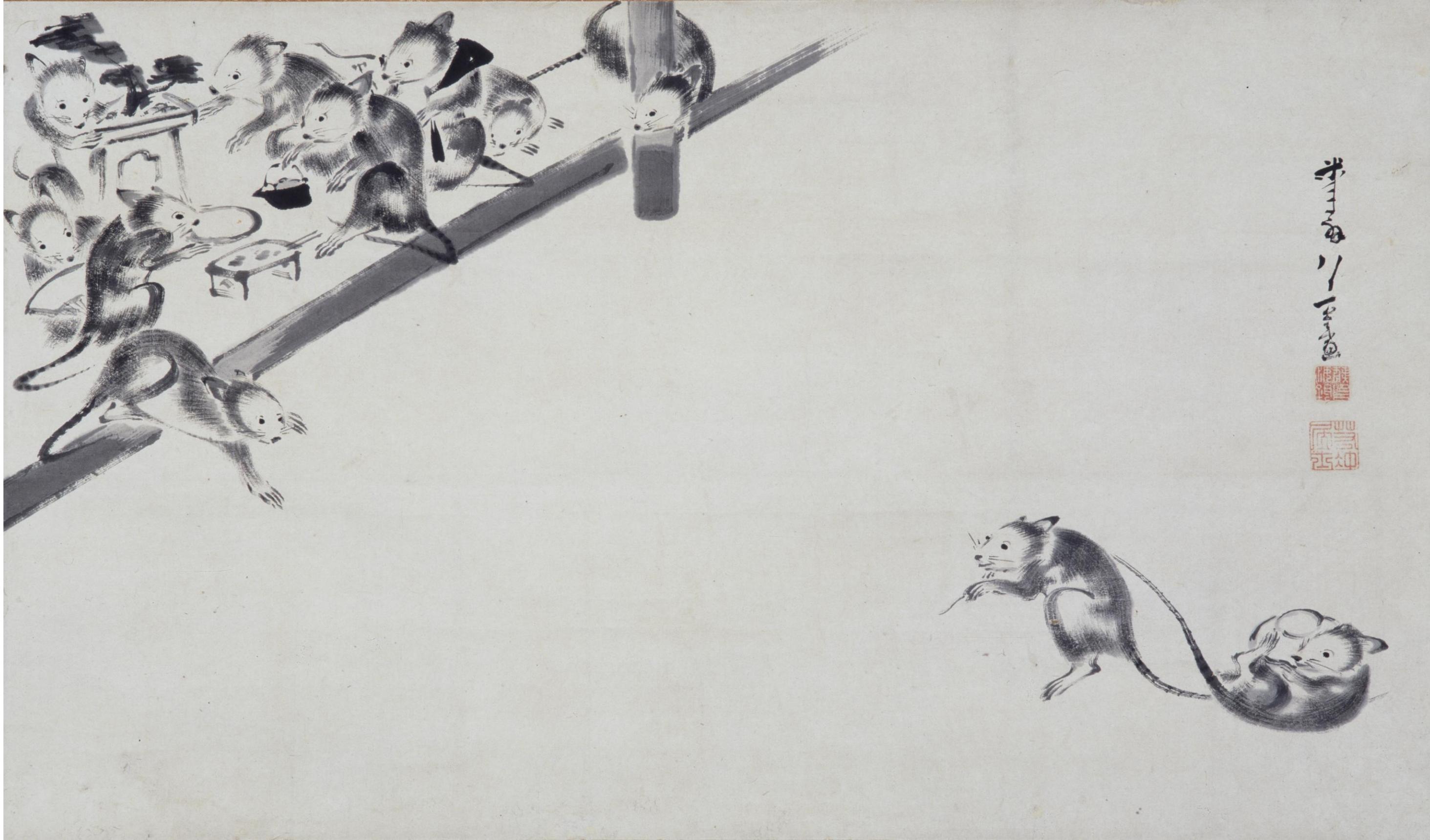
江戸時代・18世紀 <前期展示>



## 濃淡描き分ける伸びやかさ

にわとりずおしえばりびょうぶ

No.78 鷄図押絵貼屏風（右隻）伊藤若冲  
江戸時代・寛政9年（1797）頃 <前期展示>



## ユーモアあふれる若冲最晩年の作品

ねずみこんれいす

No.76 鼠婚礼図 伊藤若冲

江戸時代・寛政8年（1796）頃 <前期展示>

# 5. 古香庵の部屋





「根来」への関心  
くろねごろそうちょうもんへいし  
**No.96 黒根来双蝶文瓶子** 大分・宇佐八幡宮伝来  
室町時代・15～16世紀 <前期展示>



茶の湯への傾倒  
しのぢやわん めい べんけい  
**No.100 志野茶碗 銘 弁慶**  
桃山時代・17世紀



## 失われた芦屋釜への興味

あしやあられじかえでしかずしんなりがま

No.88 重要文化財 芦屋霰地楓鹿図真形釜  
室町時代・15世紀



## 神の鹿、降臨す

こんどうかすがしんろくみょうたい

No.80 重要文化財 金銅春日神鹿御正体  
鎌倉～南北朝時代・14世紀



## 北斎の貴重な肉筆画

ごびじんず

No.87 五美人図 葛飾北斎  
江戸時代・19世紀 <後期展示>



みんなでおどれ！

おど ず びょうぶ

No.109 ちようちょう踊り図屏風

小澤華嶽

江戸時代・19世紀 <後期展示>

# 特別展

# 若冲、琳派、京の美術

## —きらめきの細見コレクション—

会期：4月21日（火）～6月14日（日）  
前期：4/21～5/17 後期：5/19～6/14

出品総件数：110件

=内訳=

- ・重要文化財：16件
- ・重要美術品： 8件

中学生以下  
観覧無料！

# 関連イベント（講演会関係）

- ・会場はいずれも当館1階ミュージアムホール
- ・定員270名
- ・聴講無料

## 1 記念講演会「細見コレクションと伊藤若冲」

講師：細見 良行（ほそみ よしゆき）氏（細見美術館 館長）

日時：5月30日（土） 14：00～15：30

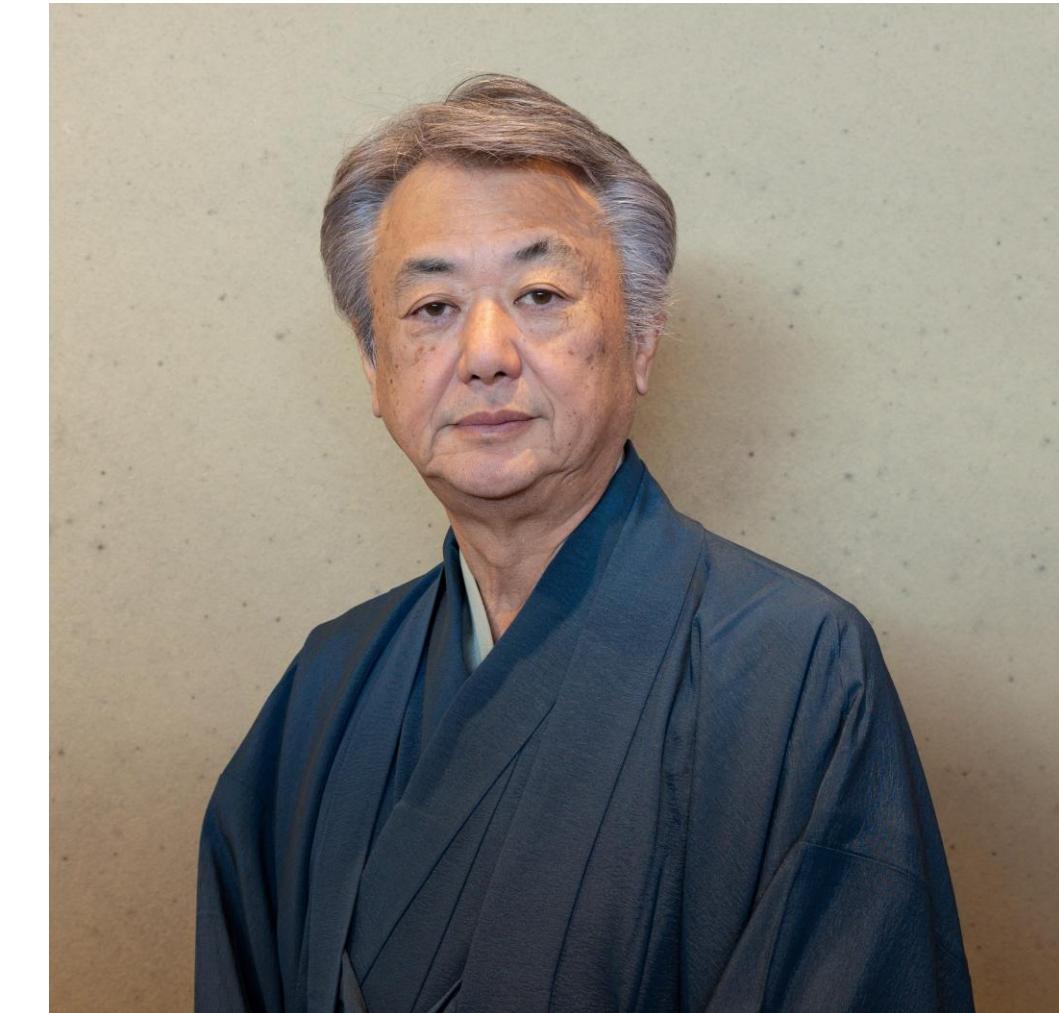
※要事前申込

※本展覧券またはQRチケット画面の提示が必要

## 2 当館研究員によるリレー講座

講師：畠靖紀、渡辺祐基、小池寧々、望月規史

日時：【第1回】5月9日（土） 14：00～15：00  
【第2回】5月23日（土） 同上



細見良行氏

（画像提供：細見美術館）